



拝啓 新緑の候、皆様にはお健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。

さて、この度私は国際宇宙ステーションの長期滞在宇宙飛行士に指名され、来年後半に半年間に渡り宇宙に滞在することとなりました。日頃から応援して下さいている皆様へ感謝いたします。日本の有人宇宙活動の一層の発展のため、バックアップ飛行士に任命された古川聡宇宙飛行士と共にこのミッションを成功させるべく、精一杯訓練に励む所存でございます。

今回のミッションでは、私はソユーズ宇宙船にて打ち上げ・帰還することになっており、フライト・エンジニアとして宇宙船の操縦・操作を担当します。国際宇宙ステーションでは科学実験、船外活動、ロボットアーム操作などを実施する予定です。またこのミッションは「きぼう」日本実験棟が完成し本格的に宇宙環境利用を開始する重要な時期にあたります。日本の皆様に様々な形で「きぼう」の成果を還元できるよう、地上の「きぼう」運用管制チームと一体となって努力したいと思っております。

皆様御承知の通り、3月に土井隆雄宇宙飛行士が「きぼう」組立第一便を見事な活躍で成功させました。現在は星出彰彦宇宙飛行士が「きぼう」組立第二便に向けてヒューストンで訓練の最終段階に臨んでいます。そして冬には若田光一宇宙飛行士が日本人初の宇宙長期滞在を行う予定です。古川聡宇宙飛行士、山崎直子宇宙飛行士の活躍の機会ももうすぐでしょう。日本人が継続的に宇宙で活躍する時代がいよいよやってきます。今後の日本人宇宙飛行士の活動、「きぼう」の本格的運用に向けてこれからも応援のほど、よろしくお願いいたします。 敬具

平成20年5月  
野口 聡一



ロシア・星の街にて